



「コーヒープレスを使えば、ひとり分でも気軽にいれられますよ。」 初心者にはうれしいアドバイス。

わたしの楽しみかた 仕事帰りにコーヒーを



さまざまな風味の種類について説明してくれる杉浦さん。

最近、「コーヒーが気になる。我が家になつたような気がする。」
ながら店舗の杉浦学さんを訪ねて市内のカフェで、豆のことならスギコーヒーだと聞き、少し緊張しています。実際、その豆の産地に行き、環境を見て、空気を感じることで、本当に理解できるようになります。「いきなり深い話が…。実家はもともと市の別の場所でコーヒー豆の卸売兼喫茶店だった杉浦さん。僕も最初は、家業だから始めた感じだったんですよ。」と気さくな人柄。「でも、勉強するうちにおもしろくなつて。当時は、まだ日本ではコーヒー豆の種類などもあまり知られていなくて。勉強会に参加したり、海外の展示会を調べたり、自分でどんどん情報を集めました。とにかくもっとおいしいコーヒーを!」という気持ちが原動力でしたよ。」自分の今の年齢ぐらいのころの話に思わず身を乗り出して聞いてしまう。「自分の育ったまちでコーヒーのおいしさを広めたいなと思っています。幼稚園のお母さんたちに呼ばれて講座をしたりしていますよ。おいしいな、と思えば、また新しい味を試してくれるだろうし、相談されれば好みに合わせて紹介もできる。それが楽しみです。」



(株)スギコーヒー
ロースティング
湯山町五丁目2-3
☎52-8505
日・月定休

たかはまの散策道「鬼のみち」と市民ムービー「タカハマ物語」をイメージしたコーヒー



「果物みたいな風味がするでしょう?」
確かに!教えてもらいながら飲むと新発見がいろいろ。

